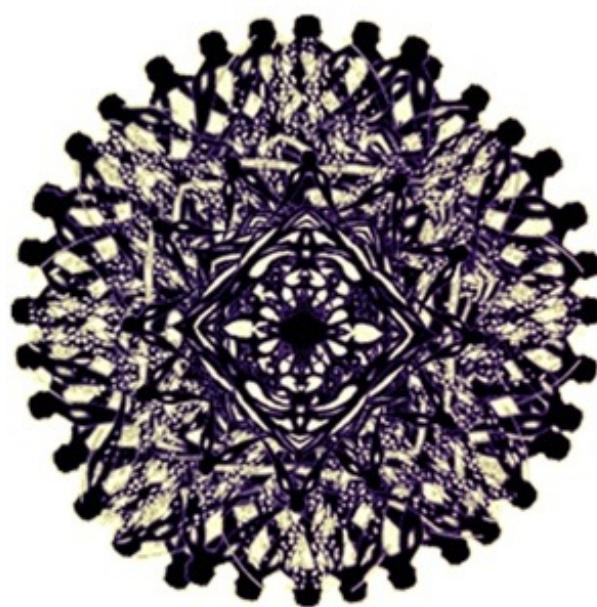




Adorare

アドラーレ04

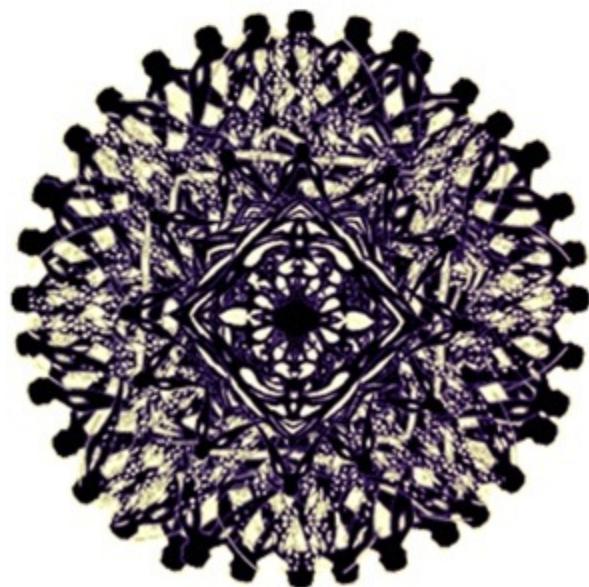


片足靴屋/Sheagh sidhe SAKIHA HAENO



Adorare

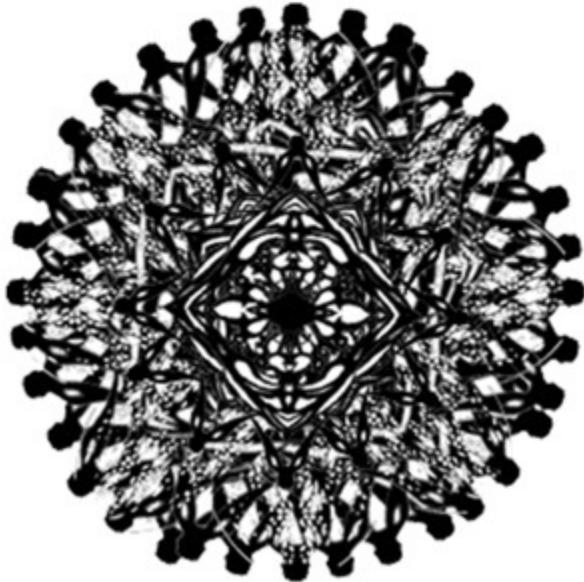
アドラー・レ04



片足靴屋/Sheagh sidhe SAKIHA HAENO

Adorare

アドラー04



片足靴屋/Sheagh sidhe SAKIHA HAENO

以前、海辺の家の図書室には
ふたつの時計が置かれていた。
ふたつのうちのひとつは私で、
図書室の主やら呼ばれながら
今でも図書室に置かれている。
もうひとつの時計はというと、
ずいぶん前に壊れてしまった。

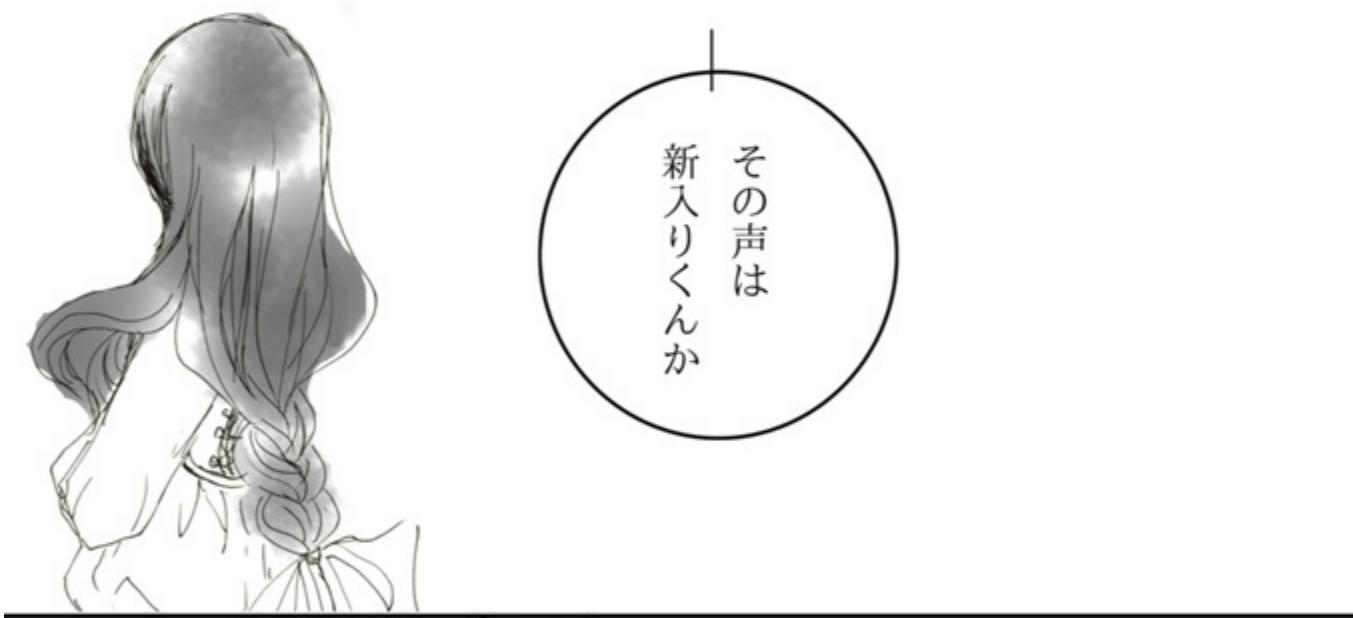
現在の海辺の家の住人たちの中で、
図書室にふたつの時計が置かれていた頃を知るのは
今となつては、ヤギメくらいしか残っていないのだろう。

私が時計であるということを知っているのも
現在の海辺の家の住人たちの中では
ヤギメだけなのかもしれない。



コン

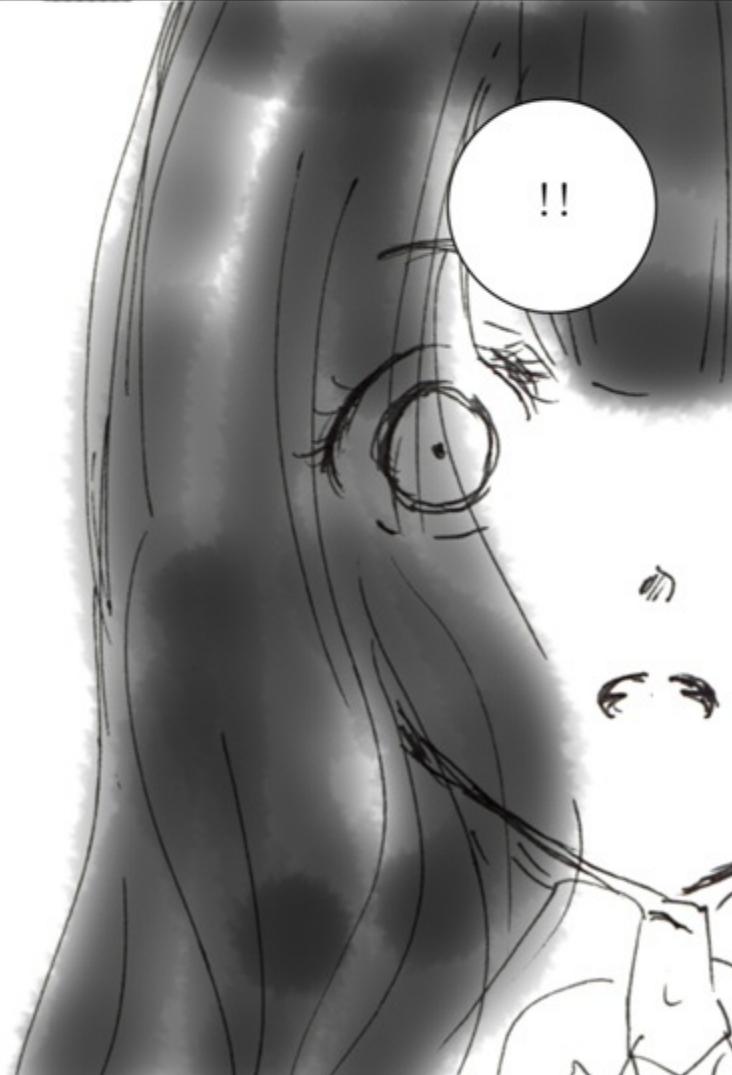




その声は
新入りくんか

では

今日は雨なのかな



いたのか
カタハネ

イシを食べるからイシクイ
ちなみに図書室は飲食禁止
読書の邪魔だから黙りなよ

ごきげんよう
私の給仕係

食べ物は
もっと大切にしなさい

たべもの？

ねえ
暇を打倒する本ない？

増えた

やあ
ヤギメ

あの双子は雨好きだ
雨が降ると浴びに出ていく
その双子がここに来ると
は双子が雨で遊べないくらい
外はものすごい雨なのかな

きみは雨が降れば
雨粒に居場所を追わされて
ここに来るし





あとがき



なにやら登場人物が出揃ったようです。

2016/09/09 南風野さきは



アドラー 04

著(描) : 南風野さきは

発行 : 片足靴屋/Sheagh sidhe

URL : <http://id12.fm-p.jp/20/LIR/>

Twitter : @SAKIHA_HAENO or @K_ss_info

※著作権は著者に帰属いたします。

※この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・事件等には
一切関係ありません。

アドラー 04

<http://p.booklog.jp/book/109546>

著者：片足靴屋/Sheagh sidhe

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/leithbhrogan/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/109546>

ブログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/109546>

電子書籍プラットフォーム：ブログのパブー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブログ